

# サステナブル経営 基本方針 「保証を礎に、インフラの安心と信頼を次代へ。」

## ■ 当社の成り立ちと事業展開

- 1952(昭和27)年、戦後の復興期において建設業の金融難を打開し公共工事の適正な施工に寄与することを目的として、「公共工事の前払金保証事業に関する法律」が制定され、私たちはその担い手として事業を開始いたしました。
- 以降、前払金保証の設計・調査・測量業務への対象拡大、中間前払金保証、契約保証、契約保証予約へと事業を展開し、建設産業の資金繰り安定と信用力向上を通じて、社会資本整備の着実な推進に寄与してまいりました。

## ■ 公共性の高い使命と建設産業を通じた社会貢献

- 私たちは、設立当初より公共性の高い使命を持ち保証事業を行う一方、建設産業を担うお客さまへの経営支援や業界団体への支援など、インフラ整備に尽力する建設産業を通じた社会貢献活動を継続してまいりました。
- 現在はサステナブル経営の推進が社会全体で求められる中、SDGs・ESG・Well-Beingなどの視点を踏まえ、私たちはこれまでの歩みを礎に未来志向型経営へと進化させ、社会課題の解決に貢献し続けます。

## ■ 当社ならではの提供価値

- こうした公共性の高い使命と社会貢献を当社の提供価値としてここに明確化し、現場の実効性を高めます。

### • 提供価値① 安心(前払金保証)

受注者・協力会社には、資金繰りの安定と、前払金制度のユニバーサルサービス化※による安心を、発注者には、前払金の使途の監査で適正な使用、保証金の支払という安心を届けます。

### • 提供価値② 信頼(契約保証+社会貢献)

受注者と発注者には、契約保証で契約の確実性付与による信頼を、建設産業を担うお客さまへの経営支援、業界団体への支援などによる社会貢献で、業界全体の信頼を高めます。

## ■ 当社のパーパスと目指す社会

※ 地域や規模を問わず同水準の前払金支出を目指しています。

- 私たちは、建設物を支える土台や基礎のように、**保証事業と社会貢献でインフラを支える企業 = 社会の礎**として、**インフラの安心と信頼を高め、その価値を次代へつないでまいります。**
- また、変わらぬ使命を果たし続けるため、サステナブル経営を行い自ら変革に挑み、ステークホルダーの皆さまが安心して信頼できる未来と、持続可能でより良い社会の実現に向けて、全社一丸となって取り組んでまいります。

# サステナブル経営 重要課題(マテリアリティ)

- 現在、サステナビリティ意識の高まりやESG経営の定着、DXの急進展、SDGsへの貢献と社会課題の解決、少子高齢化と労働人口の減少、経営環境の変化と事業リスクの増加、環境への配慮などが、時代の潮流となっています。
- これらを受け、私たちは次の5つを当社の重要課題として特定いたしました。
- 私たちは全社一丸となってこれらを目指す取り組みを進めることにより、当社の提供価値である「安心」と「信頼」を持続可能なものとするとともに、前金払制度自体の持続可能性向上にも貢献してまいります。

価値提供マテリアリティ(社会への価値提供に関する重要課題)

## インフラの未来を支える 保証サービスの進化

手続きの電子化と制度拡充に努め、  
利便性と公平性を向上させます。

- 保証手続きの電子化
- お客さまサポートセンターの拡充
- 前金払制度のユニバーサルサービス化の推進

## 建設業界や地域社会への貢献

「地域の守り手」の経営基盤を支え、  
地域社会の発展に貢献します。

- お客さまへの経営支援、業界団体への支援
- 建設産業に関する情報の発信
- 地域貢献活動などへの参加

基盤マテリアリティ(価値提供を支える経営基盤の重要課題)

## 人が輝き成長できる企業

社員が成長し活躍できる環境を整備し、  
多様な人材の力を結集します。

- 従業員の健康の保持・増進
- 働きやすい環境の整備
- 働きがいの向上

## 未来志向で誠実な経営体制

持続可能性への意識を醸成し、  
ガバナンスを再構築します。



- サステナビリティ意識の醸成
- 適切な情報開示
- 万全なリスク管理体制

## 地球環境と調和する社会

事業活動全体で環境保護を意識し、  
持続可能な社会に貢献します。

- 温室効果ガス排出量の削減
- 資源の有効活用、廃棄物の削減
- 環境に配慮した投資

# サステナブル経営 主な取組

ESG	マテリアリティと関連するSDGs	主な取組	
E	<b>地球環境と調和する社会</b> 	温室効果ガス排出量の削減	再生可能エネルギーの利用、環境配慮型機器の導入
		資源の有効活用	ペーパーレスの促進、環境配慮素材の使用
		廃棄物の削減	廃棄紙のリサイクル、ペットボトルの削減、フードロスの削減
		環境に配慮した投資	グリーンボンドへの投資
S	<b>インフラの未来を支える保証サービスの進化</b> 	保証手続きの電子化	電子保証の普及拡大 保証業務の電子化
		お客さま満足の上昇	お客さまサポートセンターの拡充
	前金払制度のユニバーサルサービス化の推進	前払率40%(支払限度額なし)の普及拡大	
		中間前金払制度の普及拡大(地域建設業経営強化融資制度含む)	
	<b>建設業界や地域社会への貢献</b> 	建設業界の未来創造支援	経営講習会の実施
			動画配信による入職促進活動
			業界団体への担い手確保育成・防災減災事業等への助成
		知の共有と情報発信	統計資料・景況調査のWeb公開
	外国人材に向けた小冊子の刊行(外国語対応)		
	持続可能な建設業経営のための講習会メニューの充実		
<b>人が輝き成長できる企業</b> 	建設業界や地域社会との共創	災害時支援、地域貢献活動等への参加	
	従業員の健康の保持・増進	定期健康診断の充実、残業時間の更なる削減	
	働きやすい環境の整備	女性活躍推進、男性の育児参加促進、育児・介護サポート体制の向上	
G	<b>未来志向で誠実な経営体制</b> 	サステナビリティ意識の醸成	サステナブル経営に関する社内説明会の実施
			サステナビリティに関する取組の社内提案の受付
		透明性の高い誠実な経営	本取組に関する情報の開示
		万全なリスク管理体制	リスクと機会の再評価、外部評価機関の利用